

# 優秀賞

タイトル バスタブがあるリビング

タイプ 持家共同建

構造 鉄筋コンクリート造

講評

大胆なほどの浴室の移動。ここまで開放的にできればさぞかし気持ち良いだろう。防水や配管の難しさを飛び越えたこだわりの強さに脱帽。バリ家具に合わせた壁面のデザインも面白い。4人一緒の寝室も爽快感がある。

リフォーム前後の写真



リフォーム後



A. バスルーム兼インナーテラスの折戸を開くことにより、リビングに広がりを与える

B. 持込みのバリ家具の色に合わせた洗面台



C. インナーテラスからリビングを見る



D. 住戸の中心に配置したアイランドキッチン



E. 構造的に取れない壁を、ゼブラウッドの箱として白い空間に配置



F. ダイニングと繋がるアイランドキッチン

## リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/特筆すべき住宅性能向上の内容など

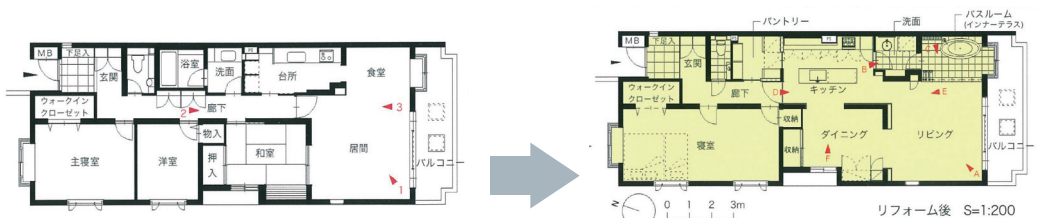
<p>築17年壁式RC造マンション1住戸のリフォームです。クライアントは本来一戸建ての新築をご希望でしたが、なかなか良い土地が見つからず家作りはお子様が小学校上がるまでという時間的な制約があり、マンションリフォームを希望されました。</p> <p>■建築主ご家族からの要望として大きく以下の三点がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションの中で一戸建てのような「屋外」を感じる空間が欲しい。</li> <li>・趣味で集めたバリ家具と観葉植物の置き場所が欲しい。</li> <li>・家事をしながらも、子供達と同じ空間を共有しながら遊ばせていたい。</li> </ul> <p>お風呂好きのご家族は明るいバスルームを希望されました。</p>	<p>よって南側の最も条件の良い場所に、折戸によりオンオフ可能なインナーテラスとして計画し、一戸建てのように開放感のあるバスルームを実現しました。</p> <p>壁式構造の取れない壁が多いことを肯定的にとらえ直し、リビングの取れない壁を、バリ家具と色を合わせた箱型の大きな家具としてみて、白い空間に入れ子状に配置することで、シンプルな空間に仕上げました。</p> <p>同じようにキッチンや収納もバリ家具と色を合わせ、居住時にも物と空間がぴったりと合うように計画しています。</p>
---	---

<p>性能向上の特性 アイランドキッチンを中心としたプランニングによる家事動線のコンパクト化</p>	<p>特に配慮した住宅性能 間取り変更による、通風・採光性能の向上。 断熱・防音性能の補強。自然素材の利用。</p>
--	--

データ		所在地	兵庫 県宝塚市	築後年数	17年	施工期間	50 日間
該当工事面積	105 m <sup>2</sup>	総工事床面積	105 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	1,050 万円	総工事費	1,050 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 2人 / 65歳以上: 2人 / 15歳未満: 2人 / ベッド: 2						
設計会社	一級建築士事務所 シンクスタジオ		担当者	杉本 清史			
施工会社	(株)井上工務店		担当者	金谷 隆行			

リフォーム前

リフォーム後



リフォーム前 S=1:200

リフォーム後 S=1:200

壁式RC造のマンション1住戸を全面リフォーム。改修前は細かく間仕切られ、台所や廊下は昼間でも照明が必要な明るさでした。浴室は間取りの中心にある、窓のない閉鎖的なユニットバスでした。

キッチンが片付くように、パントリーを設置。家事動線を直線上にコンパクトにまとめました。家事をしながらも子供と同じ空間を共有出来るように、アイランドキッチンを家の中心に配置しました。明るく伸びやかなプランになったことで、人の集まる楽しい家に生まれ変わりました。

リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部